

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営基本理念

省エネルギー、省資源など地球環境に配慮し、豊かで快適な社会づくりに貢献する

連結売上高
4,300億円

連結営業利益
295億円

2 中長期の経営戦略

1. 自社製品の開発・拡充

因幡電工ブランドの被覆銅管や空調配管化粧カバーの改良、防火区画貫通部材のリブランド。アパニアクトでEVコンセントポール開発。イノベーションセンター建設。

3. 首都圏市場のシェア拡大

人材投入と物流機能強化により、再開発需要や設備投資需要の取り込みを目指す。

2. 省エネ・省力化ソリューション推進

LED照明や太陽光発電部材の拡販。脱炭素化提案や協働ロボット導入支援に注力。

4. グローバル展開の加速

Inaba Denko Americaを軸に北米での因幡電工ブランド拡販。パトライトと子会社SIAM ORIENT ELECTRICの海外製造活用。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性対応

- ・ 原材料価格や為替相場の動向への対応
- ・ 米国関税政策の影響への対応

② サステナビリティ経営の推進

- ・ 気候変動対応とTCFD開示枠組みの反映
- ・ 人的資本経営と経営戦略の連動
- ・ 創業100年見据えたマテリアリティ再定義

③ 研究開発体制の強化

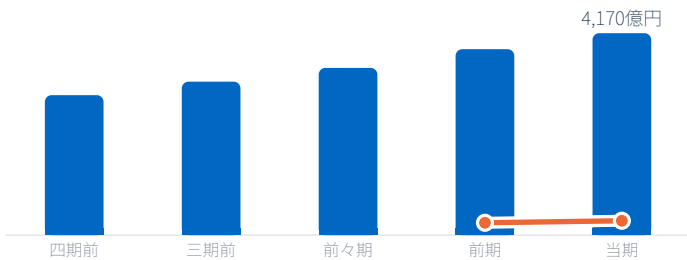
- ・ イノベーションセンター建設による新分野研究環境整備
- ・ 人材採用力強化とモチベーション向上

面接で使えるポイント

- ・ コンプライアンス経営を第一義としながら、2028年度に連結売上4,300億円・営業利益295億円を目指す成長戦略
- ・ 因幡電工ブランドの北米展開やパトライトのグローバルニッチトップ100選受出など、グループ丸の海外展開加速
- ・ 創業100年見据えたマテリアリティ再定義により、気候変動対応と人的資本経営を事業戦略に落とし込むサステナビリティ推進

証券コード 9934

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,170億円営業利益率
7.1%財務健康度
64点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 68.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
989万円

卸売業内 25位/282社

平均年齢
37.6歳

卸売業内 270位/283社

平均勤続
13.0年

卸売業内 166位/282社

女性管理職
1.9%

卸売業内 186位/209社

男性育休
41.1%

卸売業内 151位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

